



岡山大学記者クラブ 御中

令和 5 年 9 月 14 日
岡 山 大 学

岡山大学病院における肝移植が 500 例を突破～中国四国地方最多症例～

◆ 発表のポイント

- ・岡山大学病院における肝移植は、8月27日の脳死肝移植をもって500例を突破しました。
- ・1996年の生体肝移植導入以降、生体肝移植総数は445例となり、2010年に開始した脳死肝移植総数は56例となりました（2023年8月末）。
- ・2019年に肝臓がんに対する肝移植適応を拡大するJapan基準⁽¹⁾が確立され、更に切除不能な胆管がんや大腸がん肝転移に対する生体肝移植の試みが始まっており、悪性腫瘍（がん）に対する最後の治療手段として肝移植が期待されています。

2023年8月27日未明、岡山大学学術研究院医歯薬学域 消化器外科学分野・榎田祐三准教授の執刀による脳死肝移植手術が無事終了し、岡山大学病院における肝移植が500例を突破しました。1996年の生体肝移植導入以降、生体肝移植総数は445例、2010年に開始した脳死肝移植の植総数は56例で、脳死と生体合わせて肝移植の総数は501例となりました（2023年8月末現在）。

肝移植500例の突破は、中国四国地方の各県と大阪、兵庫の中でも、最多の肝移植実施数となります。また移植成績についても、肝移植後1年生存率は89%、5年生存率は82%と全国平均を上回る成績を堅持しており、名実ともに中国四国地方の肝移植中核施設となっています。

岡山大学病院は、これからも中国四国地方を代表する先端・中核移植施設として、ひとりでも多くの患者さんに先進的かつ高度な肝移植医療を提供できるよう努めてまいります。

【500例達成までの経緯】

岡山大学病院では、1996年8月に生体部分肝移植として第一例目を実施しました。年間数例の肝移植実施から、2004年の生体肝移植に対する保険適用の拡大によって年間症例数は30例を超えるなど、順調に症例を重ねてまいりました。

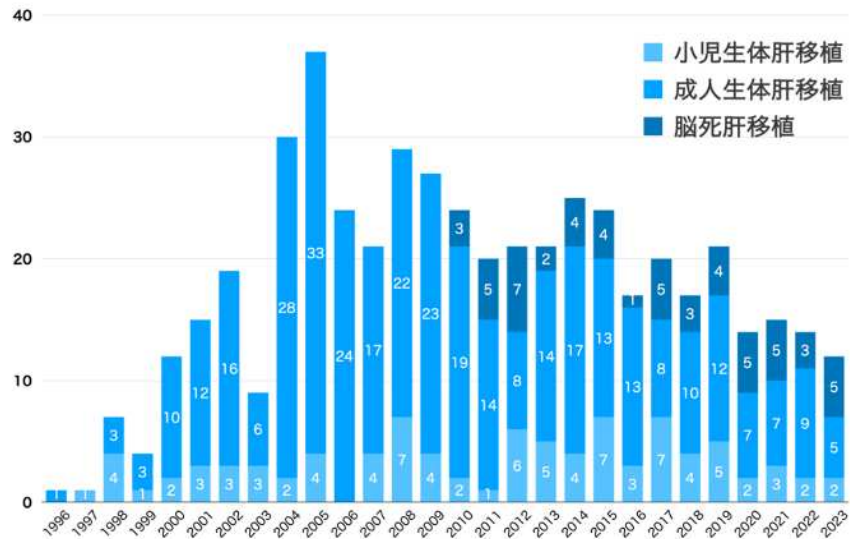
2010年の改正臓器移植法施行により、遅々として進まなかった脳死肝移植が現実的となり、当院では、2010年9月に中国・四国地方初となる脳死肝移植、さらに2012年9月には本邦初となる脳死肝腎同時移植の成功をおさめました。また小児肝移植や、肝移植後の移植肝機能低下に対する再肝移植など高難度移植例や重症例へ挑戦を続けてきたことが大きな特色です。

そして2023年8月27日未明、岡山大学学術研究院医歯薬学域 消化器外科学分野・榎田祐三准教授の執刀による脳死肝移植手術が無事終了し、岡山大学病院における肝移植が500例を突破しました。2023年8月末現在で、生体肝移植総数445例、脳死肝移植総数56例となりました。



PRESS RELEASE

【肝移植症例数の推移】



【今後の展望】

従来、慢性肝疾患に伴う肝細胞がんは肝移植の適応でしたが、より多くの肝細胞がんの患者さんが肝移植を受けることができることを目的として、2019年にJapan基準が設けられ肝移植適応が拡大されました。また欧米では、手術ができないような進行胆管がんや大腸がん肝転移に対する肝移植が良好な成績を上げており、日本でも生体肝移植の試みが始まっています。肝硬変・肝不全だけでなく、こうした悪性腫瘍（がん）に対する最後の治療手段としても、肝移植が大きく期待されています。

コロナが収束しつつある今日、国内における脳死臓器提供が急増しており、脳死肝移植のさらなる増加が見込まれています。生体肝移植についても、健康な体にメスを入れるという臓器提供者へのリスクが課題ですが、従来よりも手術創を大幅に縮小し負担軽減を図っています。将来的には、岡山大学病院が推進している腹腔鏡手術やロボット手術の技術を応用し、開腹を要しない最小限の侵襲での手術を目標に準備を進めています。

岡山大学病院肝・胆・膵外科は、中国四国地方の先端・中核移植施設として、ひとりでも多くの患者さんに先進的かつ高度な肝移植医療を提供できるように、さらなる努力をして続けていく所存です。





PRESS RELEASE

■補足・用語説明

(1) Japan 基準

従来の保険適用基準であった Milan 基準（肝細胞がん 単発で腫瘍径 5cm 以下、多発 3 個以下で各々が 3cm 以下、遠隔転移・肉眼的脈管侵襲のないもの）に加え、5-5-500 基準（最大腫瘍径 5cm 以下、腫瘍個数 5 個以下で腫瘍マーカーAFP 500ng/ml 以下）を満たすものが Japan 基準として 2019 年に定められました。これにより、肝臓がんに対する肝移植適応の保険適用対象が拡大されました。

<お問い合わせ>

岡山大学学術研究院医歯薬学域（医）消化器外科学分野
准教授 榎田 祐三

岡山大学学術研究院医歯薬学域（医）消化器外科学分野
教授 藤原 俊義

（電話番号）086-235-7257（FAX）086-221-8775

（URL）<http://www.ges-okayama-u.com/clinic/kantansui/>



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



岡山大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。